

平成31年度 当初予算案
(平成30年度2月補正含む)

主要事項説明資料

企画調整理事

主要事項説明資料目次

企画調整理事

ページ	事業名	担当課(室)
共通 1	「海の京都」事業費	企画調整理事付 計画推進課 文化政策課 スポーツ振興課 自然環境保全課 総合就業支援室 経済交流課 観光政策課 農村振興課 経営支援・担い手育成課 水産課 港湾企画課
2	「森の京都」事業費	企画調整理事付 計画推進課 スポーツ振興課 スポーツ施設整備課 総合就業支援室 産業立地課 観光政策課 農村振興課 林務課 森づくり推進課
3	「お茶の京都」事業費	企画調整理事付 計画推進課 スポーツ振興課 総合就業支援室 観光政策課 農村振興課 農産課
4	「農・観」連携による地域観光エリア創出事業費	企画調整理事付 農村振興課
企画調整理事 5	「もうひとつの京都」観光周遊カーシェアリング推進事業費	企画調整理事付

平成31年度 当初予算案主要事項(平成30年度2月補正含む)説明

共通

事業名	「海の京都」事業費			新規・継続の別	一部新規
予算額	854,203千円	国庫	起債	その他	一般財源
		95,417	15,000	12,868	730,918
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 日本の顔となる「ブランド観光地域」の形成に向け、新たなステージへステップアップを図り、「海の京都」の持続的展開を図るため、観光地経営の主体となるDMO等とともに、地域の総力を結集して観光地域づくりを推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ DMOによる「海の京都」の持続的展開 92,193千円 <ul style="list-style-type: none"> ・DMOが観光地域づくりの総合プロデューサーとして、戦略的な地域ブランド化、観光交流・観光消費額の拡大を図り、地域の稼ぐ力を創出 ・増加が見込まれるインバウンドを含む観光客を「海の京都」へ呼び込むための情報発信の強化 等 ○ ブランド観光地域の形成に向けた受入基盤の強化 667,188千円 <ul style="list-style-type: none"> ・クルーズ船寄港時における利便性向上やおもてなし対策の推進 ・地域の伝統的建造物・古民家等の歴史的資源を活用する取組みの支援 ・地域特有の資源を磨き上げて、地域のまるごと滞在施設化を支援 等 ○ 「海の京都」ブランドのPR 94,822千円 <ul style="list-style-type: none"> ・丹後王国「食のみやこ」の10次産業化等拠点づくりの推進 ・丹後とり貝や岩がき等の「海の京都」の魅力を代表する水産物等の生産拡大、地域ブランド創出の推進 等 				
担当課・担当名	<ul style="list-style-type: none"> ①企画調整理事付 ②計画推進課 計画・地域担当 ③文化政策課 企画・生涯学習担当 ④スポーツ振興課 企画担当 ⑤自然環境保全課 自然環境担当 自然公園担当 総合就業支援室 京都ジョブパーク担当 ⑥経済交流課 港湾経済担当 ⑦観光政策課 観光振興・基盤整備担当 観光誘客推進担当 ⑧農村振興課 移住促進担当 里力再生担当 ⑨経営支援・担い手育成課 集落営農・法人化担当 ⑩水産課 漁政企画担当 ⑪港湾企画課 調整担当 		課・担当電話番号	<ul style="list-style-type: none"> 075-414-4513 075-414-4347 075-414-4217 075-414-4252 075-414-4378 〃 075-682-8913 075-414-4844 075-414-4854 075-414-4878 075-414-4906 〃 075-414-4908 075-414-4992 0773-75-0192 	

「海の京都」事業一覧

(単位:千円)

NO	事業名	概要	予算額	うち2月補正	部局名
1 DMOによる「海の京都」の持続的展開					
新	「海の京都」DMO推進事業費	観光地域づくりの総合プロデューサーとして、戦略的な地域ブランド化、観光交流・観光消費額の拡大を図り、地域の稼ぐ力を創出	77,355		企画調整理事
	「もうひとつの京都」観光PR事業(共通)	2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、増加が見込まれるインバウンドを含む観光客を「もうひとつの京都」へ呼び込むため、情報発信を強化	14,838		商工労働観光部
	小 計		92,193	0	
2 ブランド観光地域に向けた受入基盤の強化					
新	「もうひとつの京都」ステップアップ推進事業費(共通)	市町村の地域づくりをさらに深化させるため、DMOとの連携による広域周遊の拠点整備や、それらを活用した住民主導による広域交流促進等の取組を支援	20,000		企画調整理事
	「農・観」連携による地域観光エリア創出事業費(共通)	伝統的建造物を活用した宿泊施設の整備や野菜の収穫体験の実施等農山漁村の実りや暮らしを体感できる地域資源を磨き上げ、エリア全体を滞在施設化する取組を支援	21,000		企画調整理事・農林水産部
	京都舞鶴港日本海側拠点機能推進費	日本海側拠点港である京都舞鶴港において、国際海上コンテナ航路の拡充、国際フェリー航路の利用促進、クルーズ船の誘致及びクルーズ船寄港時における受入等を推進	146,614		商工労働観光部・建設交通部
	農村型小規模多機能自治推進事業費(共通)	米政策の転換や農山漁村の過疎高齢化が進む中、小規模農家も含めた農山漁村全体を守る地域活動を強化するため、外部人材の活用を含めた地域の基盤づくりや、地域資源を活用した「なりわい」づくりから企業と提携したビジネスへの発展まで一体的に支援し、トータルマネジメントを行う農山漁村コミュニティ(農村型CMO)を形成	179,341		農林水産部
	京都移住促進プロジェクト事業費(共通)(一部再掲)	農山漁村の担い手が減少する中、新たな担い手の確保を核とした都市との共生によるまちづくりを総合的に推進し、活力のある地域を創出	238,433		商工労働観光部・農林水産部
	新・世界遺産事業費	「天橋立」の世界遺産の登録に向け、地元とも協働し、気運を高めるためのシンポジウム等を開催	2,000		文化スポーツ部
	丹後大学駅伝開催助成費	丹後大学駅伝(関西学生対抗駅伝競走大会)の開催補助(11月開催)	3,000		文化スポーツ部
	山陰海岸世界ジオパーク誘客促進事業費	兵庫県や鳥取県等と連携し、山陰海岸世界ジオパークの貴重な地質資源や景観の保全と、観光・ジオツーリズムなど地域振興の取組を展開	32,400		環境部
	「京の七夕」・「京都・花灯路」連携周遊事業費(共通)	認知度の高い「京の七夕」事業や「京都・花灯路」事業と連携・連動した事業を府域で展開	10,000		商工労働観光部
	サイクルツーリズム推進事業費(うち「TANTANロングライド」開催支援分)	丹後、中丹地域への観光誘客を図るため、平成31年6月に開催されるロングライド大会への参加者に対するおもてなし事業を実施	1,500		商工労働観光部
	クルーズ客まちなか回遊促進事業	クルーズ客のまちなかへの回遊を促進するため、舞鶴市、地元事業者等と連携し、満足度の高い滞在プログラムの構築や情報発信等を実施。また、第2ふ頭での海の京都の特産品販売等を行う観光マーケットの実施を、民間事業者の自主的な運営確立に向け支援	2,000		中丹広域振興局
	中丹スポーツ・トレイル推進事業	中丹地域の新たな観光資源構築のため、府中北部のトレイルコースを一体的に魅せるプロモーション等を推進するとともに、カヌー等の滞在プログラムづくりを実施	3,600		中丹広域振興局
	「農家民宿等」魅力づくり事業	海・森の京都エリアへの誘客の有力なコンテンツとするため、農家民宿のグレードアップを支援するとともに、農家民宿等が連携し、多人数で宿泊や体験ができる「農家民宿村」の魅力発信等を実施	900		中丹広域振興局
	山陰海岸ジオパークトレイル魅力発信事業	山陰海岸ジオパークトレイルコースを活用したトレイルイベントの開催	1,000		丹後広域振興局
	地域と学生で支える自然共生地域・人づくり事業	市町、関係団体との協働により、地域住民を巻き込みながら、流域河川、山林等を含めた阿蘇海環境改善に向けた意識啓発等、地域の課題解決に向けた取組を実施	3,000		丹後広域振興局
	広域エリア周遊強化事業	鉄道事業者や兵庫県と連携した「近畿のキタだよ、北近畿キャンペーン」を展開するとともに、天橋立-城崎温泉直通列車による誘客を支援	700		丹後広域振興局
丹後サイクル・リビングラボ展開事業	地域・企業・行政等が共創する「リビングラボ」手法を用いて、多彩なサイクリング関連事業を展開	1,700		丹後広域振興局	
小 計		667,188	0		

(問合せ先)

①

⑦

①

①

⑧

⑥

⑪

⑧

⑧

③

④

⑤

⑦

⑦

②

②

②

②

②

②

②

②

「海の京都」事業一覧

(単位:千円)

NO	事業名	概要	予算額	うち2月補正	部局名
3 「海の京都」ブランドのPR					
新	ガストロノミーエリア創出事業費(共通)	地域の料理人等が、地域の食材を活かしたその地域でしか体験できない「食」を探求し、学び合う場(料理LABO)の形成を支援するとともに、取組状況の情報発信を行うことで、ガストロノミーエリアとしてのブランド化を推進	6,500		商工労働観光部 ⑦
	大河ドラマ広域連携事業費(共通)	平成32年のNHK大河ドラマ「麒麟がくる」の放送決定を契機とした観光振興を図るため、ツーリズムEXPOジャパンへの大河ブース出展等の広域プロモーションを実施	5,000		商工労働観光部 ⑦
新	欧米豪インバウンド誘客促進強化事業費(共通)	1人当たりの観光消費額の高い欧米豪からの観光客を府域へ周遊させるため、旅マエ、旅ナカでのプロモーションや京都市内の宿泊施設等への営業専門人材によるセールス活動を実施	19,000		商工労働観光部 ⑦
新	「観光と文化をテーマとした国際会議」開催費(共通)	各国の観光・文化行政に携わる大臣をはじめとする関係者が一堂に会する「観光と文化をテーマとした国際会議」の開催を支援することにより、京都の魅力を広く世界に発信	30,000		商工労働観光部 ⑦
	「丹後王国」食と文化・観光の拠点づくり事業費	・新ビジネス推進のための設備整備(厨房設備) ・農林漁業者と商工業者の商談会等の実施 ・農林漁業者と連携して食関連ビジネスの推進を行う「丹後・食の王国推進強化員」の設置	9,622		農林水産部 ⑨
	京都産水産物生産・流通拡大事業費	・京都府水産物の生産拡大及び品質向上の支援 ・高付加価値加工商材の開発 ・京都府産水産物利用店の広域的PR(飲食店、旅館、小売店等)	16,700		農林水産部 ⑩
	女性の心を射貫く! 中丹の魅力商品発見・発信事業(共通)	中丹ならではの魅力ある商品を開発・発信するため、女性視点での既存商品の魅力向上や新たな商品開発を行うとともに、「中丹女性伝道師」による選定した商品の幅広いPRとフェアを実施	1,300		中丹広域振興局 ②
	「京都府北部いなか暮らし」魅力発信事業(共通)	京都府北部のいなか暮らしの魅力を発信するため、移住希望者に対する効果的・効率的な情報提供及び戦略的なアプローチにより、大阪での移住セミナーと中丹地域の魅力体感ツアーを開催	1,000		中丹広域振興局 ②
	「食」と「人材確保」の視点からの連携による丹後活性化事業(一部)	丹後「食のみやこ」食の大商談会の開催を支援するとともに、丹後の食をテーマとした「味わえる」「体験できる」丹後ビストロマルシェの開催等を支援	3,300		丹後広域振興局 ②
新	海の京都 食で巡る滞在促進事業	旬の食材提供店と連携したキャンペーンを実施するとともに、丹後フルーツを活用したカクテル等の新商品を開発し、魅力を発信。また、丹後グルメ月間(9~10月)におけるグルメイベント等を巡る周遊事業を展開	2,400		丹後広域振興局 ②
小 計			94,822	0	
総 計			854,203	0	

平成31年度 当初予算案主要事項(平成30年度2月補正含む)説明

共 通

事業名	「森の京都」事業費			新規・継続の別	一部新規
予算額	1,590,927千円 (うち2月補正 586,000千円)	国庫	起債	その他	一般財源
		662,124	341,000	39,740	548,063
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 交流産業の振興や林業の付加価値向上、移住・定住の場の確保等により持続可能な生活圏を形成するため、DMO等とともに、森や里山の豊かな自然環境、森の恵みを活かした食や伝統文化、産業、暮らしなどの地域の魅力を活かした地域振興を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>○ DMOによる「森の京都」の持続的展開 59,281千円 ・DMOが観光地域づくりの総合プロデューサーとして、戦略的な地域ブランド化、観光交流・観光消費額の拡大を図り、地域の稼ぐ力を創出 ・増加が見込まれるインバウンドを含む観光客を「森の京都」へ呼び込むための情報発信の強化 等</p> <p>○ 「森の京都」の魅力発信と受入基盤の強化 1,027,303千円 (うち2月補正 432,000千円) ・京都スタジアムのにぎわいを創出し、VR・eスポーツの体験施設、保津川下りの船着場整備等により周遊を促進 ・地域の伝統的建造物・古民家等の歴史的資源を活用する取組みの支援 ・地域特有の資源を磨き上げて、地域のまるごと滞在施設化を支援 等</p> <p>○ 林業振興と森林文化の継承 504,343千円 (うち2月補正 154,000千円) ・丹波広域基幹林道の機能を活かした木材資源の供給体制の強化 ・府内産材の自給率アップによる府内完結型の木材産業体制の構築を目指した総合対策の実施</p>				
担当課・担当名	①企画調整理事付 ②計画推進課 計画・地域担当 ③スポーツ振興課 交流推進担当 ④スポーツ施設整備課 スタジアム担当 総合就業支援室 京都ジョブパーク担当 ⑤産業立地課 調整担当 ⑥観光政策課 観光振興・基盤整備担当 観光誘客推進担当 ⑦農村振興課 移住促進担当 里力再生担当 ⑧林務課 企画・計画担当 林業振興・府有林担当 林業経営強化担当 ⑨森づくり推進課 モデルホスト推進担当	課・担当電話番号	075-414-4513 075-414-4347 075-414-4249 075-414-4284 075-682-8913 075-414-4848 075-414-4854 075-414-4878 075-414-4906 〃 075-414-5016 075-414-5006 075-414-5018 075-414-5005		

「森の京都」事業一覧

(単位:千円)

NO	概要	予算額	うち2月補正	部局名	
1 DMOによる「森の京都」の持続的展開					
新	「森の京都」DMO推進事業費	観光地域づくりの総合プロデューサーとして、戦略的な地域ブランド化、観光交流・観光消費額の拡大を図り、地域の稼ぐ力を創出	44,443		企画調整課 ①
	「もうひとつの京都」観光PR事業(共通)	2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、増加が見込まれるインバウンドを含む観光客を「もうひとつの京都」へ呼び込むため、情報発信を強化	14,838		商工労働観光部 ⑥
	小 計		59,281	0	
2 「森の京都」の魅力発信と受入基盤の強化					
新	「もうひとつの京都」ステップアップ推進事業費(共通)	市町村の地域づくりをさらに深化させるため、DMOとの連携による広域周遊の拠点整備や、それらを活用した住民主導による広域交流促進等の取組を支援	20,000		企画調整課 ①
	「農・観」連携による地域観光エリア創出事業費(共通)	伝統的建造物を活用した宿泊施設の整備や野菜の収穫体験の実施等農山漁村の実りや暮らしを体感できる地域資源を磨き上げ、エリア全体を滞在施設化する取組を支援	21,000		企画調整課・農林水産部 ①⑦
	京都スタジアムにぎわいづくり推進事業費	京都スタジアムのにぎわいを創出するため、オープニングイベントの開催、足湯の整備、シャトルバスの試験運行等を実施	49,000		文化スポーツ部 ④
新	京都スタジアム周遊拠点化事業費	VR・eスポーツセンター、保津川下り等の歴史展示施設、新たな保津川下りコースの船着場を整備し観光周遊を促進	432,000	432,000	文化スポーツ部 ④
新	地域活性化スポーツ国際大会等誘致推進費(京都丹波トライアスロン大会開催負担金)	京都丹波トライアスロン大会in南丹の平成31年度開催に向けた経費を地元南丹市等と組織する実行委員会に対して負担	500		文化スポーツ部 ③
	ガストロノミーエリア創出事業費(共通)	地域の料理人等が、地域の食材を活かしたその地域でしか体験できない「食」を探求し、学び合う場(料理LABO)の形成を支援するとともに、取組状況の情報発信を行うことで、ガストロノミーエリアとしてのブランド化を推進	6,500		商工労働観光部 ⑥
	「京の七夕」・「京都・花灯路」連携周遊事業費(共通)	認知度の高い「京の七夕」事業や「京都・花灯路」事業と連携・連動した事業を府域で展開	10,000		商工労働観光部 ⑥
新	大河ドラマ広域連携事業費(共通)	平成32年のNHK大河ドラマ「麒麟がくる」の放送決定を契機とした観光振興を図るため、ツーリズムEXPOジャパンへの大河ブース出展等の広域プロモーションを実施	5,000		商工労働観光部 ⑥
新	欧米豪インバウンド誘客促進強化事業費(共通)	1人当たりの観光消費額の高い欧米豪からの観光客を府域へ周遊させるため、旅マエ、旅ナカでのプロモーションや京都市内の宿泊施設等への営業専門人材によるセールス活動を実施	19,000		商工労働観光部 ⑥
新	「観光と文化をテーマとした国際会議」開催費(共通)	各国の観光・文化行政に携わる大臣をはじめとする関係者が一堂に会する「観光と文化をテーマとした国際会議」の開催を支援することにより、京都の魅力を広く世界に発信	30,000		商工労働観光部 ⑥
新	次世代職人育成事業費(「森の京都」クラフトモール活用事業費)	京都新光悦村への誘致活動の一環として、職人工場の立地、村の活性化を推進するため、未分譲区画に設置した移動式職人工場の維持管理を実施	900		商工労働観光部 ⑤
	林業「森世紀」創造戦略事業費(豊かな森林継承事業費)	森の京都博コアイベントと位置づけられていた全国育樹祭の開催を契機に、森林の持つ公益的な機能の向上を求める府民のニーズが高まりつつあり、これを林業振興・地域振興へつなげる	6,100		農林水産部 ⑧
	京都モデルフォレスト推進事業費	森林所有者、ボランティア団体、企業等が連携した府民参画、府民協働による森づくりを推進	5,000		農林水産部 ⑨
新	農村型小規模多機能自治推進事業費(共通)	米政策の転換や農山漁村の過疎高齢化が進む中、小規模農家も含めた農山漁村全体を守る地域活動を強化するため、外部人材の活用を含めた地域の基盤づくりや、地域資源を活用した「なりわい」づくりから企業と提携したビジネスへの発展まで一体的に支援し、トータルマネジメントを行う農山漁村コミュニティ(農村型CMO)を形成	179,341		農林水産部 ⑦
	京都移住促進プロジェクト事業費(共通)(一部再掲)	農山漁村の担い手が減少する中、新たな担い手の確保を核とした都市との共生によるまちづくりを総合的に推進し、活力のある地域を創出	238,433		商工労働観光部・農林水産部 ⑦
	ものづくり等地域産業振興事業費(一部)	京都丹波観光協議会による観光振興を実施するとともに、大丹波連携推進協議会による広域観光を展開。あわせて、管内2市1町と連携した観光情報を発信	1,229		南丹広域振興局 ②
新	京都丹波ブランド強化総合事業費(一部)	京都丹波観光モデルコースを紹介するプロモーション動画を作成し、地域密着型の周遊・滞在型観光を推進するとともに、新たな観光資源を発掘するため、若者や地元の方からアイデアを広く募集(若者視点部門、ロケ地観光部門)	1,000		南丹広域振興局 ②
	女性の心を射貫く! 中丹の魅力商品発見・発信事業(共通)	中丹ならではの魅力ある商品を開発・発信するため、女性視点での既存商品の魅力向上や新たな商品開発を行うとともに、「中丹女性伝道師」による選定した商品の幅広いPRとフェアを実施	1,300		中丹広域振興局 ②
	「京都府北部いなか暮らし」魅力発信事業(共通)	京都府北部のいなか暮らしの魅力を発信するため、移住希望者に対する効果的・効率的な情報提供及び戦略的なアプローチにより、大阪での移住セミナーと中丹地域の魅力体感ツアーを開催	1,000		中丹広域振興局 ②
小 計		1,027,303	432,000		

(問合せ先)

①

⑥

①

①

⑦

④

④

③

⑥

⑥

⑥

⑥

⑥

⑥

⑤

⑧

⑨

⑦

⑦

②

②

②

「森の京都」事業一覧

(単位:千円)

NO	概 要	予算額	うち2月補正	部局名	
3 林業振興と森林文化の継承					
	丹波広域基幹林道の機能を活かした生産体制強化事業費	丹波広域基幹林道を活かした路網の集中整備と森林整備を促進し、木材資源の供給体制を強化	415,378	110,000	農林水産部 ⑧
	林業「森世紀」創造戦略事業費	森林資源が伐期を迎える好機を捉え、府内産材の自給率アップによる府内完結型の木材産業体制の構築を目指した川下～川上の総合対策を実施	88,965	44,000	農林水産部 ⑧
小 計		504,343	154,000		
総 計		1,590,927	586,000		

共通-2-(2)

平成31年度 当初予算案主要事項(平成30年度2月補正含む)説明

共 通

事業名	「お茶の京都」事業費			新規・継続の別	一部新規	
予算額	1,248,749千円		国庫	起債	その他	一般財源
			590,383	10,000	16,125	633,241
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 美しい茶畑景観やお茶の文化を維持・継承するとともに、その魅力をさらに高めて国内外に発信することにより、山城地域に大交流圏を形成するため、DMO等とともに、地域の魅力を活かした持続可能な地域振興や産業振興を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>○ DMOによる「お茶の京都」の持続的展開 75,375千円 ・DMOが観光地域づくりの総合プロデューサーとして、戦略的な地域ブランド化、観光交流・観光消費額の拡大を図り、地域の稼ぐ力を創出 ・民間事業者と連携し、観光用カーシェアリングの設置を支援 ・増加が見込まれるインバウンドを含む観光客を「お茶の京都」へ呼び込むための情報発信の強化 等</p> <p>○ 宇治茶の文化の価値・魅力の発信、受入基盤の強化 553,500千円 ・宇治茶の世界文化遺産登録推進のための景観資産価値向上 ・地域の伝統的建造物・古民家等の歴史的資源を活用する取組みの支援 ・地域特有の資源を磨き上げて、地域のまるごと滞在施設化を支援 等</p> <p>○ 「お茶の京都」を支えるお茶産業の新展開 619,874千円 ・宇治茶の新たな需要創出のため、「宇治茶ドリンク」のプロモーション ・乗用摘採機に対応するための急傾斜茶園の緩斜面への整備 ・宇治茶生産の効率化と高品質化のための被覆棚施設整備や茶園管理機械導入を支援 等</p>					
担当課・担当名	①企画調整理事付 ②計画推進課 計画・地域担当 ③スポーツ振興課 交流推進担当 総合就業支援室 京都ジョブパーク担当 ④観光政策課 観光振興・基盤整備担当 観光誘客推進担当 ⑤農村振興課 計画基盤担当 移住促進担当 里力再生担当 ⑥農 産 課 宇治茶・特産振興担当		課・担当電話番号		075-414-4513 075-414-4347 075-414-4249 075-682-8913 075-414-4854 075-414-4878 075-414-5048 075-414-4906 〃 075-414-4944	

「お茶の京都」事業一覧

(単位:千円)

NO	概要	予算額	うち2月補正	部局名
1 DMOによる「お茶の京都」の持続的展開				
新	「お茶の京都」DMO推進事業費	57,537		企画調整理事
	「もうひとつの京都」観光周遊カーシェアリング推進事業費	3,000		企画調整理事
	「もうひとつの京都」観光PR事業(共通)	14,838		商工労働観光部
		75,375	0	
2 宇治茶の文化の価値・魅力の発信、受入基盤の強化				
新	「もうひとつの京都」ステップアップ推進事業費(共通)	20,000		企画調整理事
	「農・観」連携による地域観光エリア創出事業費(共通)	21,000		企画調整理事・農林水産部
新	地域活性化スポーツ国際大会等誘致推進費(ツアー・オブ・ジャパン京都ステージ開催負担金)	5,000		文化スポーツ部
	ガストロノミーエリア創出事業費(共通)	6,500		商工労働観光部
	「京の七夕」・「京都・花灯路」連携周遊事業費(共通)	10,000		商工労働観光部
新	大河ドラマ広域連携事業費(共通)	5,000		商工労働観光部
新	欧米豪インバウンド誘客促進強化事業費(共通)	19,000		商工労働観光部
新	「観光と文化をテーマとした国際会議」開催費(共通)	30,000		商工労働観光部
新	農村型小規模多機能自治推進事業費(共通)	179,341		農林水産部
	京都移住促進プロジェクト事業費(共通)(一部再掲)	238,433		商工労働観光部・農林水産部
	宇治茶世界文化遺産登録推進戦略事業費	8,000		農林水産部
	宇治茶の郷づくり推進事業	5,136		山城広域振興局
	相楽東部活性化「きづ川アクティビティパーク」推進事業	4,440		山城広域振興局
周遊・体験型観光による観光消費額倍増プロジェクト	1,650		山城広域振興局	
		553,500	0	

(問合せ先)

①

①

④

①

①⑤

③

④

④

④

④

④

④

⑤

⑤

⑥

②

②

②

「お茶の京都」事業一覧

(単位:千円)

NO	概要	予算額	うち2月補正	部局名
3 「お茶の京都」を支えるお茶産業の新展開				
農林水産業基盤整備事業費	高品質な宇治茶を生産し、農家所得の向上と産地の活性化を図るため、茶園の再整備及び施設・機械の導入を支援	615,874		農林水産部 ⑤
宇治茶新展開セカンドステージ事業費	宇治茶の新たな需要創出のため、「宇治茶ドリンク」の 프로모ション、機能性成分アミノのPR、インバウンド対応の強化(人材養成、ワークショップ開催)及び国内外の和食店でのドリンクメニュー化推進等を実施	4,000		農林水産部 ⑥
小 計		619,874	0	
総 計		1,248,749	0	

共通-3-(2)

平成31年度 当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

企画調整理事
農林水産部

事業名	「農・観」連携による地域観光エリア創出事業費		新規・ 継続の別	新規	
予算額	21,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	21,000
事業内容	<p>1 趣 旨 伝統的建造物を活用した宿泊施設の整備や野菜の収穫体験の実施等農山漁村の実りや暮らしを体験できる地域資源を磨き上げ、エリア全体を滞在施設化する取組を支援</p> <p>2 事業概要 (1) 伝統的建造物活用宿泊施設等整備推進事業費 3,000千円 ①</p> <p>地域、市町村、DMO、金融機関等で組織する推進体制を構築 <ul style="list-style-type: none"> ・ 宿泊施設として活用できる物件及び事業者の掘り起こし ・ 専門家を招聘し、事業の実現可能性とビジネス化の適否を判断 ・ 物件と事業者の具体的なマッチング <p><府・DMOの役割> <ul style="list-style-type: none"> ・ 専門家を交えた推進体制の構築 ・ 宿泊施設を中心とした体験プログラムの商品化、ツアー造成 <p><市町村の役割> <ul style="list-style-type: none"> ・ 対象地域や物件の情報収集・提供 ・ 宿泊施設開設に向けた地元調整 <p>(2) 「農・観」連携地域コミュニティ応援事業費 18,000千円 ②</p> <p>①地域ブランディング推進事業 農山漁村地域のブランディングを担う人材の活動に要する経費を支援 補助率等：定額（補助対象事業費：上限1,000千円/地区）</p> <p>②地域内集落景観整備事業 ARマーカー看板設置、休憩・案内施設等の集落内環境・景観整備等に要する経費を支援 補助率等：府1/2（補助対象事業費：上限10,000千円/地区）</p> </p></p></p>				
目的 対象 方法等					
担当課・担当名	①企画調整理事付 ②農村振興課 里力再生担当		課・担当	電話番号	075-414-4513 075-414-4906

平成31年度 当初予算案主要事項(平成30年度2月補正含む)説明

企画調整理事

事業名	「もうひとつの京都」観光周遊カーシェアリング推進事業費		新規・継続の別	新規	
予算額	3,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	3,000
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 民間事業者との連携により、お茶の京都エリアで3駅程度にカーシェアステーションを設置し、エリア内での観光・周遊の取組を推進</p> <p>2 事業内容 お茶の京都エリアにおいて、京都府、お茶の京都DMO、タイムズ24(株)、JR西日本が連携し、観光カーシェアリング事業を実施</p> <p>(1) 役割 <京都府・お茶の京都DMO> ・駅、列車内、カーシェアリングステーション、車両等のお茶の京都のPR動画作成、お茶の京都エリア観光スポット情報などの提供 ・利用者動向調査 ・カーシェアリングステーションの設置協力</p> <p><タイムズ24(株)> ・カーシェアリング事業の運用(ステーション設置、事業運営等) ・カーシェアリング利用者に対する観光スポットへの案内誘導PR</p> <p><JR西日本> ・鉄道利用者へのカーシェアリング事業の周知 ・カーシェアリングステーションの設置協力</p> <p><三者共通> ・今後の周遊観光、地域振興策などへの連携協力、研究</p> <p>(2) 今後の予定 今春から順次、関連企画を展開。並行して今秋を目途に、エリア内3駅程度でカーシェアリングステーションのオープンを目指す</p>				
担当課・担当名	企画調整理事付	課・担当電話番号	075-414-4513		